

市長の活動報告（令和8年8月）

8月8日（土曜日） 徳島インディゴソックス 阿南市民応援デー

昨年に引き続き、J A アグリあなんスタジアムで、徳島インディゴソックスの「阿南市民応援デー」が開催されました。今年は愛媛マンダリンパイレーツとの対戦となり、当日は開会の挨拶に加え、始球式のピッチャーという大役を務めさせていただきました。

地元阿南市で四国アイランドリーグ Plus の試合を観戦できることは、「野球のまち阿南」に暮らす球児たちにとって、かけがえのない貴重な経験になると感じております。こうした経験を力に変え、阿南市からさらに多くのプロ野球選手、そして素晴らしい選手が育っていくことを願っております。

今後も野球をはじめ、さまざまな課題や施策に取り組み、よりよい阿南市につながるよう、市政運営に全力で努めてまいります。



8月11日（火曜日） 熊本地震 災害派遣出発式

7月28日に発生した「令和8年熊本地震」では、九州各地で甚大な被害が発生しました。本市は発災直後、速やかに「阿南市被災地支援対策本部」を設置し、情報収集を行いました。

支援の一環として、熊本県へ水循環型シャワースystem「WOTABOX」を提供し、さらに、日本水道協会徳島支部および徳島県市長会からの応援要請を受け、被災地復興に向けて本市職員を派遣し、応急給水活動、避難所運営支援、住家被害認定調査などに従事しました。9月・10月においても、継続した職員派遣を行えるよう現在調整を進めています。

また、市役所1階に「令和8年熊本地震災害義援金」受付窓口を設置し、市民の皆さまからお寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて救護活動支援および復旧支援に活用されます。

被災地の一日も早い復興を願い、徳島県をはじめ関係団体との連携を一層密にするとともに、本市としてできる最大限の支援を引き続き全力で行ってまいります。



8月18日（火曜日） 令和8年度 四国国道協会 理事会・総会

JRホテルクレメント徳島にて、四国国道協会の理事会および総会が開催されました。総会には約140名が出席し、四国各地の市町村から首長をはじめ多くの皆さまにご参加いただきました。

また、総会終了後には、国土交通省 四国地方整備局 道路部長の福本充氏をお招きし、「道路行政をとりまく最近の情勢について（四国の話題提供）」をテーマに講演会を開催しました。

講演では、「四国8の字ネットワーク」について、今後の高規格道路の延伸により、さらなる速達性の向上が見込まれ、特産品の品質向上や観光振興、救急医療活動の支援につながるなどのお話がありました。日頃から関係各所へ行ってきた要望活動の重要性を、改めて確認出来ました。

今後も、四国の市町村や国土交通省をはじめとする関係機関と連携し、命の道である「四国8の字ネットワーク」の早期完成に向けて、誠心誠意取り組んでまいります。



8月22日（土曜日） 市少年相撲教室

阿南第一中学校において、市内及び近隣市町村の小学3年生から6年生までを対象とした「相撲教室」を初めて開催しました。当日は振分親方、豊翔力士、清水海力士を講師としてお迎えし児童33名が参加しました。

はじめに、相撲の歴史や基本的なルールについて講義をしていただきました。クイズ形式で進められ、参加した子どもたちの多くが元気よく手を挙げ発表し、楽しみながら相撲への理解を深める素晴らしい機会になりました。

続いて行われた実技指導では、基本動作や礼儀作法などを丁寧に教えていただき、さらに、豊翔力士・清水海力士と子どもたちが実際に取組を行い、現役力士の力強さや身体の使い方を間近で体感できる、大変貴重な機会となりました。

今後も本市では、子どもたちの健やかな成長とスポーツ・文化の振興につながる取組を進めてまいります。

